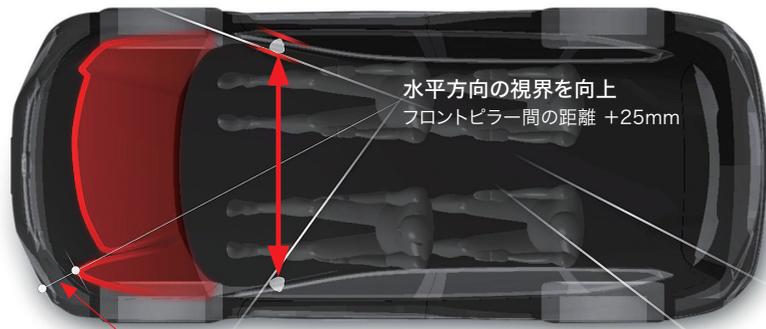
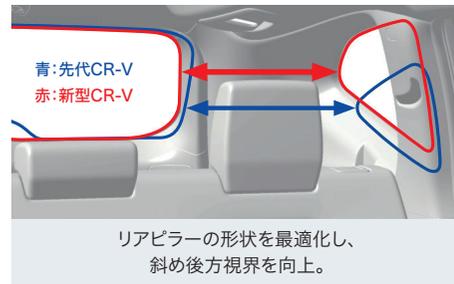


良好な視界と先進の装備で、安心感のある走行をサポート

全方位、良好な視界

フロントピラーを先代モデルより後方に配置し、角度を起こすとともに10mm薄型化し、110mmに。これにより、フロントピラー間の距離を25mm広げ、水平方向の視野を拡大しました。また、車両感覚のつかみやすいボンネットフード形状とすることで、ドライバーから見えない車体前方部の長さを45mm低減しています。

■斜め後方視界イメージ



水平方向の視界を向上
フロントピラー間の距離 +25mm

車両感覚をつかみやすいボンネットフード形状
ドライバーから見えない車体前方部の長さを45mm低減

地上高を上げて、最適なアイポイントはそのままに

ロードクリアランスを先代モデルより+40mm* (4WD車。FF車は+30mm*)としながら、SUVとして最適な見晴らしの良さを検証し、先代モデルと同等のアイポイントの高さを守っています。



見晴らしの良いアイポイントの高さ
(ヴェゼル +60mm)

*ガソリン車の数値

車線変更時などに後側方のクルマを検知する ブラインドスポットインフォメーション

リアバンパー内側に設置したレーダーにより後側方に接近する車両を検知すると、ドアミラー上のインジケータが点灯し、ドライバーに知らせます。この状態でウインカーを作動させると、インジケータが点滅すると同時に警報音で注意喚起。複数車線の道路や高速道路の合流地点などでの安全な車線変更をサポートします。



■作動イメージ

	車両未検知	車両検知	ウインカー作動	車両離脱
インジケータ	消灯	点灯	点滅	消灯
警報音	なし	なし	ビビビ	なし